

文化力の旅 旅鶴プラン300

津軽武士が残した宝物プロローグ

2千年前、津軽海峡を海ではなく「しょっぱい河」と呼び渡った者たちが住みし里。江戸時代、津軽藩は国替えもなく安泰に過ごした数少ない藩。歴代藩主は、領民の為に開墾に尽くし領地を広げ、豊かな田園を造る森を守った。大きく循環するものが豊かさだと教えてくれる景観と史跡を紹介する。

この季節のご紹介は、
特にございません。

三陸鉄道久慈駅西へ約12kmに慈光寺。参道入り口の杉並木は直径2mを超す大杉が山門まで約300m続く東北地方でも屈指の杉並木。本殿前の傘楓と呼ばれる楓は樹齢約460年の名木。慈光寺の東側丘陵に久慈城は築かれ、天正19(1591)年九戸の乱で久慈直治・政則父子は豊臣軍に処刑。直治の叔父は若くして津軽に出奔、初代津軽藩主の津軽為信と云われる。



(左)参道杉並木 写真提供:慈光寺 (右)慈光寺 庫裏、鐘楼堂 写真提供:慈光寺



慈光寺
岩手県久慈市大川目町第22地割62
TEL:0194-55-2660

この季節催事情報特にございません。

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。



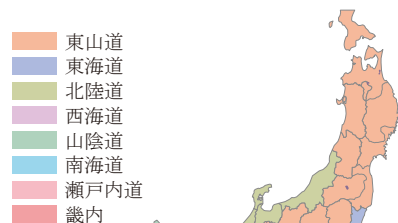
久慈溪流 写真提供:久慈市観光物産協会

この季節のご紹介は、
特にございません。

久慈溪流は、鏡岩や屏風岩などに代表される変化に富んだ渓谷。久慈平庭県立自然公園に指定される久慈溪流は一年を通じて自然の豊かさを満喫でき清流にこころ洗われる憩いのエリア。また久慈地方は、古くから大量の砂鉄の産地。山陰山陽の鉄と競合するほど。たたら製法の水車吹子の技術革新は、久慈で行われた。清流はまた火を起こす。

この季節催事情報特にございません。

久慈溪流
(問合せ) (社)久慈市観光物産協会
TEL:0194-66-9200



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

東山道

青森県郷土館

青森市本町二丁目8-14
☎017-777-1585

特別展

青森県博物館ロード
「青い森の宝箱—県内博物館名品大集合!!」
平成23年12月9日(金) - 平成24年1月29日(日)

青森県の文化遺産を通じ郷土の魅力や情報を発信するプロジェクト。県内博物館等施設の協力で選定された名品約200点を展示。
※工休日 2月1日(水)~3月31日(土) (予定)



青森県立郷土館蔵
所蔵・写真提供:郷土館

東山道

市立函館博物館

北海道函館市青柳町17-1
☎0138-23-5480

平成23年度「収蔵資料展」
平成23年12月6日(火)
~平成24年4月15日(日)

開拓使函館仮博物館を発祥の地とする当館130年以上の歴史を示す「自然」「考古」「美術」「歴史」コレクションを全て公開し、伝統的総合ミュージアムのその姿に触れる。



北海道志海若中世遺構出土銭
所蔵・写真提供:市立函館博物館

東山道

中尊寺

岩手県西磐井郡平泉町
字衣間202
☎0191-46-2211

節分会
平成24年2月3日(金)

招福の嘉例、立春大吉を迎える行事。本堂で護摩祈祷の後、大相撲の関取や厄年の善男善女等が「福は内、鬼は外」と声も高らかに豆をまき、世界遺産の境内は終日賑わう。



節分会 写真提供:中尊寺

東山道

特別史跡

三内丸山遺跡

青森市大字三内丸山305
☎017-781-6078

三内丸山縄文冬祭り
平成24年2月18日(土)~19日(日)

恒例の縄文冬祭りを開催。縄文時遊館ではクイズラリーや縄文グッズ作り、縄文生活体験コーナーを、また、遺跡内では大型スベリ台や雪だるま広場を予定。冬のさんまを満喫。



昨年度の大規模スベリ台の様子
写真提供:縄文時遊館



中尊寺金色堂内陣中央櫃(国宝)

平安の仏の本様、 和様仏像

国宝阿彌陀三尊像の穏やかで円満な表情と優美な佇まいは、平安時代後期の貴族的な仏像彫刻を代表する。阿彌陀如来像は典型的な定朝様。12世紀前半の作とされ両脇侍像も阿彌陀像とともに一具であると伝わる。金色堂へ向かう参道の月見坂をゆっくり散策すると、小さなお堂の仏様、四季折々の桜、中尊寺ハス、菊、紅葉、そして雪景色、すべてが穏やかに迎え入れてくれる。

中尊寺

岩手県西磐井郡平泉町字衣間202 TEL:0191-46-2211
(開)4/1~11/10 8:00~17:00、11/11~3/31 8:30~16:30(休)無
(料)大人800円、高校生500円、中学生300円、小学生200円



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」

スタイルカフェ・ドット・ネット
〒541-0053大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトで確認を!



東日本大震災 文化施設応援サイト

本館の事業でも、文化として歴史を守っているひとがいる。ここをかきわて、おんぼろ日本! 協力:日笠山崎王寺 福島県弘前藩家老 (1774-1784)

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設